

歯科衛生士・スタッフで再確認

歯科医院内の法律とルール

足立 進 [弁護士・足立法律事務所] 著

個人・グループ・院内での学びなおしに最適な1冊！

「法律を順守しながら歯科医院の業務に従事するのはあたりまえだ」「学生時代にみっちらりと歯科関係の法律は勉強したわ」……と思っているあなた！日々の業務に追われるままその知識も記憶のかなた……なんてことを避けるために、いま一度、自分の業務に関する法律・ルールについて学びなおし、医院全体で確認してみてはいかがですか？そんなとき、この1冊がお役に立ちます！



万が一、
こんなことにな
ったときの
対処法も
知っておける！

●サイズ:B5判 ●104ページ ●定価 本体4,800円(税別)



クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp



PART 1 歯科衛生士・スタッフにかかる法律とルールを再確認！

守秘
義務

患者
情報

接遇

設備
管理

医療
行為

その
ほか

院内の共通認識の
確認にうってつけ！



日々の臨床や業務に直結するトピックを選び、上記の6つのカテゴリ別に、歯科医師法・歯科衛生士法・刑法・民法などで定められた歯科医院にかかる法律を解釈・解説します。

PART 2 裁判例・報道例から学ぶ歯科衛生士・スタッフの法的責任

実際の歯科医院での業務に関係する裁判例や事件報道をもとに、その事件の何が法的に問題で、何が法的に問われないのか詳しく解説。法律が事例によって解釈がことなること等を含め学んでいきます。「もっと法知識を身に着けるリファレンス」つき。

実際に事件として
扱われる事案がわかる！



PART 3 法的責任を問われる係争や事件になってしまったら

「歯科衛生士に対して損害賠償を求められた場合」を想定して、歯科医院が、ときには当事者の患者さんとも協力しあって、どのように紛争を解決していくのか、そのロールモデルを示します。

医院で係争を想定した
イメージトレーニングが
できる！



PART 4 こんなことありませんか 被害者として申し立てができる問題

院内で加害者・被害者の構図をつくってしまう労働問題や、患者さんによる歯科医院スタッフへの攻撃・つきまといなどへの対応など、お悩み例を想定したQ&A方式のパートです。

一般企業ではあたり
まえの対応を再確認！



ふろく 一読しておこう！歯科衛生士・スタッフ業務にかかる法律条文（抜粋）

歯科医師法・歯科衛生士法のほかに、歯科医院にかかる主な法律条文を掲載。

きりとり線

注文書

歯科衛生士・スタッフで再確認 **歯科医院内の法律とルール**

冊注文します。

モリタ商品コード:805731

●お名前

●貴院名

●ご指定歯科商店

●ご住所 (〒)

●TEL

●FAX

支店・営業所